

令和7年度第1回岐阜市市政モニター  
「ぎふCITYウォッチャーズ」  
調査結果

テーマ

- ・男女共同参画に関する意識、実態調査について

## 目次

- 1 調査目的
- 2 調査期間
- 3 調査項目
- 4 回答者属性
- 5 結果の概要
- 6 項目別の結果
- 7 今後に向けて

### お問い合わせ先

市民協働生活部 男女共生・生涯学習推進課

TEL : 058-214-4792 / MAIL : danjo-gakushu@city.gifu.gifu.jp

## 1 調査目的

- ① あらゆる分野、場面においての男女共同参画に関する意識及び実態について調査を実施。
- ② ①の結果を今後の本市における男女共同参画を推進する取り組みの参考とする。

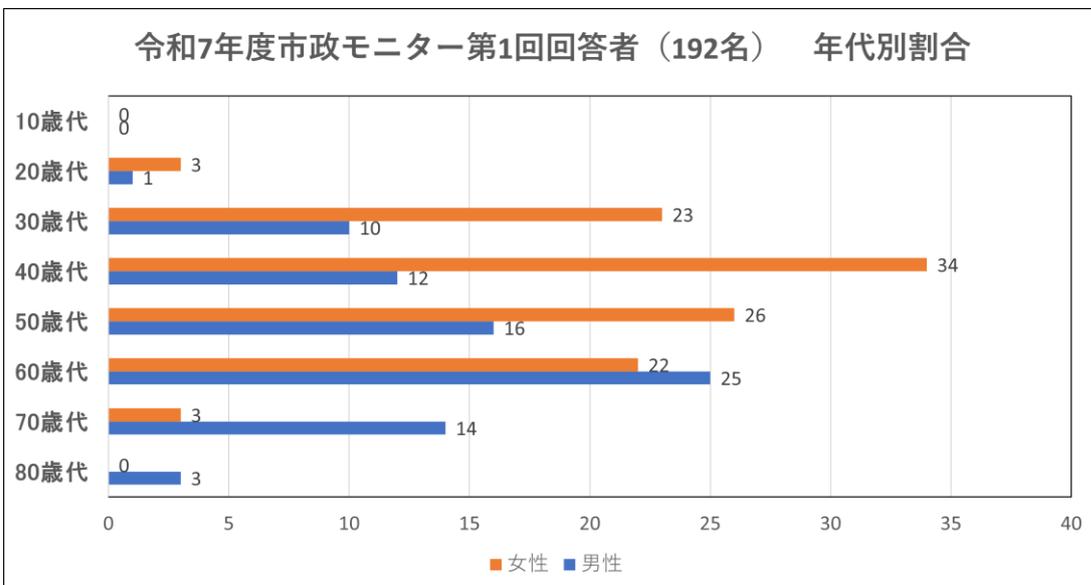
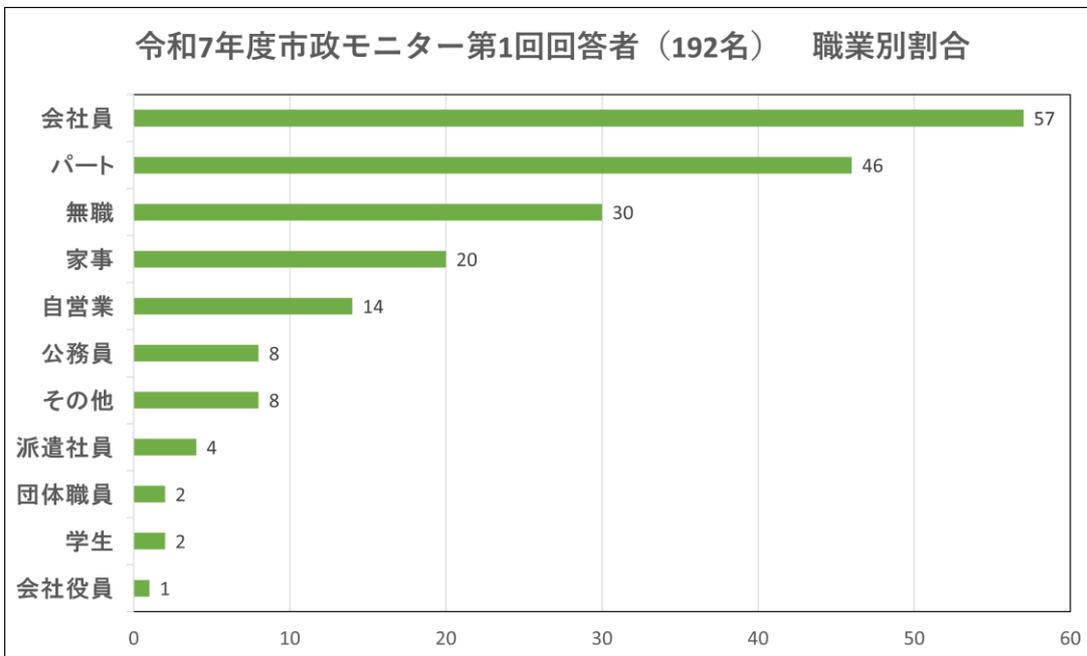
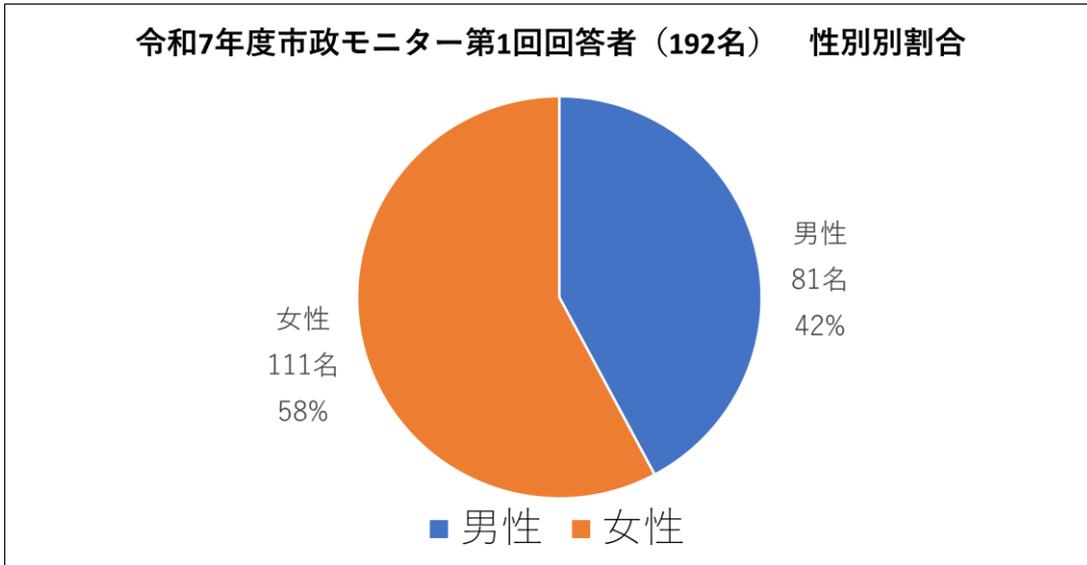
## 2 調査期間

令和7年6月9日(月)～6月23日(月)

## 3 調査項目

男女共同参画に関する意識、実態調査について (問1～問12)

#### 4 回答者属性



## 5 結果の概要

男女共同参画に関する意識、実態調査について（質問 1～質問 13）

多くのご回答をいただき、ありがとうございました。

「質問 1. あなたは「男は仕事、女は家庭」という考え方について、どのように思いますか？」の問いに対し、「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」と回答した方は、全体の 73% という結果となりました。その一方で、「質問 2. あなたは、次にあげる分野の男女の地位についてどう思いますか？」の問いに対しては、「家庭生活」「職場」「政治の場」「地域活動の場」「しきたりや慣習」「社会全体」の各分野において「どちらかといえば男性が優遇されている」と回答された方の割合が最も高く、いずれも全体の 40%以上という結果となりました。その中でも、「政治の場」「しきたりや慣習」については 80%以上と特に高い割合でした。

「質問 6. あなたは、女性が職業を持つことについてどう思いますか？」の問いに対しては、「子どもができて、ずっと職業を続けるのがよい」と回答された割合は全体の 67%という結果になりました。一方で「質問 7. 女性が職業を持ち続けていくうえで、問題と思われることは何だと思えますか？」の問いに対しては、全体の 89%の方が「家事や育児・介護との両立が難しい」と回答されました。

上記の結果から、「男は仕事、女は家庭」という性別役割分担意識を持っていない方が多い一方で、男性が優遇されていると感じる場が多く残っていることがうかがえます。また、女性が社会に出てさらに活躍をするためには、仕事と家事や育児、介護との両立ができるよう、職場や家庭において働きやすい環境や制度の整備が必要であると考えます。

また、「質問 8. あなたはアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）について知っていますか？」の問いに対し、「知っている」「聞いたことはある」と回答した方は全体の 60%という結果となりました。そのうえで、前述「質問 1. 「男は仕事、女は家庭」という性別役割分担意識」について、全体の 70%を超える方が「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」と回答している一方で、「質問 9. 家庭・コミュニティでのアンコンシャス・バイアスについてお伺いします。次の設問について、どのように思いますか？」の【男性は仕事をして家計を支えるべき】との問いに対し、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答された割合は 63%と、男性に対するアンコンシャス・バイアスが顕著であることがわかりました。

この結果から、アンコンシャス・バイアスに関する周知及び啓発を図っていくことが必要であると考えております。

## 6 項目別の結果

男女共同参画に関する意識、実態調査について（問1～問12）

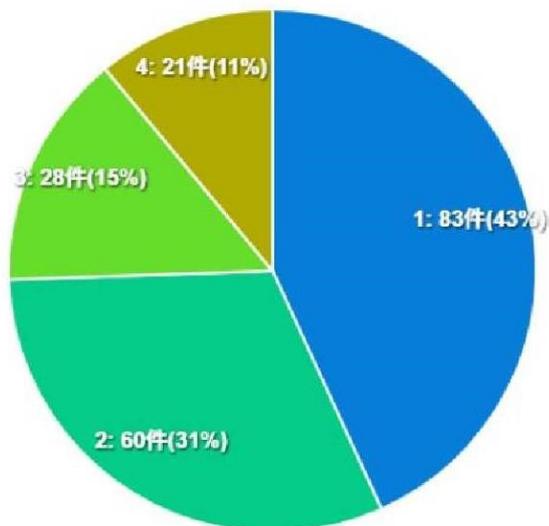
質問1. あなたは「男は仕事、女は家庭」という考え方について、どのように思いますか？



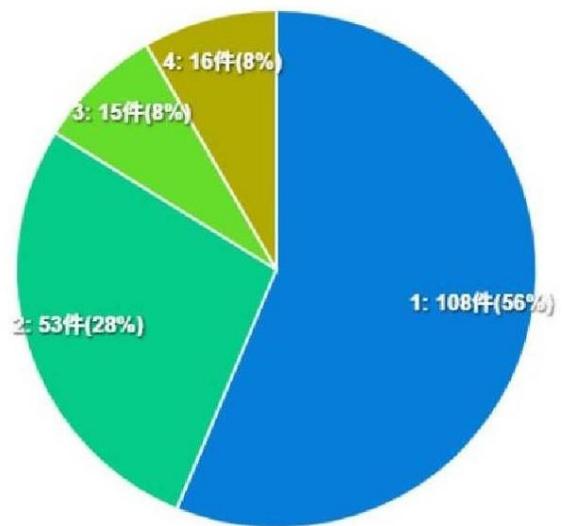
質問2. あなたは、次にあげる分野の男女の地位についてどう思いますか？

- 1. どちらかといえば男性が優遇されている
- 2. 平等である
- 3. どちらかといえば女性が優遇されている
- 4. どちらともいえない

【家庭生活では】

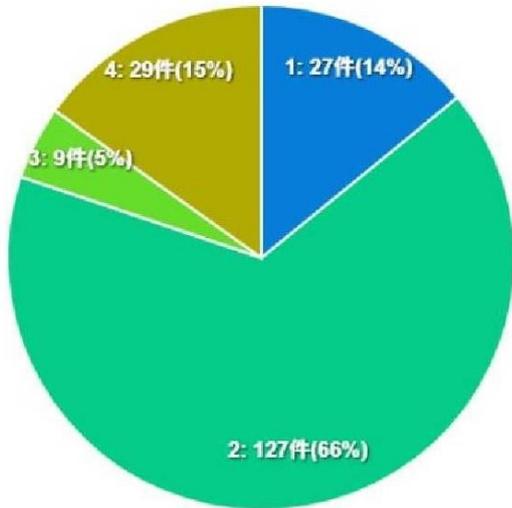


【職場では】

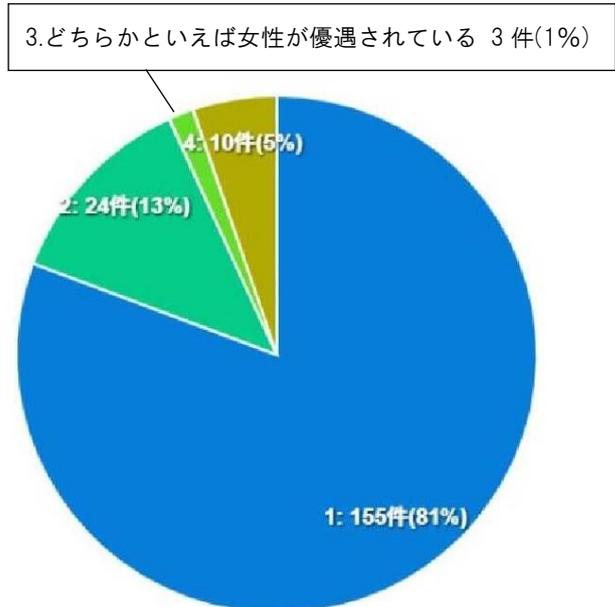


- 1. どちらかといえば男性が優遇されている
- 2. 平等である
- 3. どちらかといえば女性が優遇されている
- 4. どちらともいえない

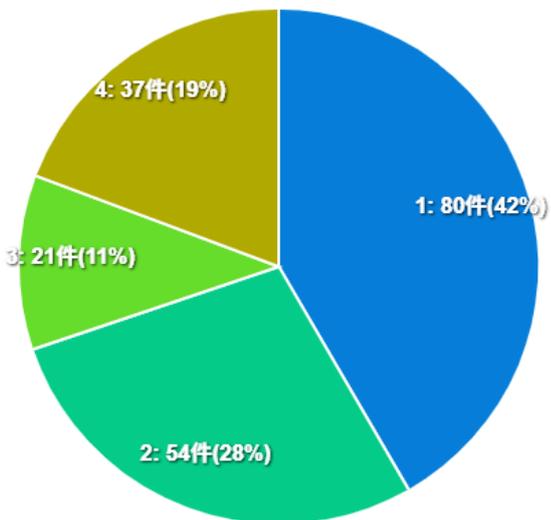
**【学校教育の場では】**



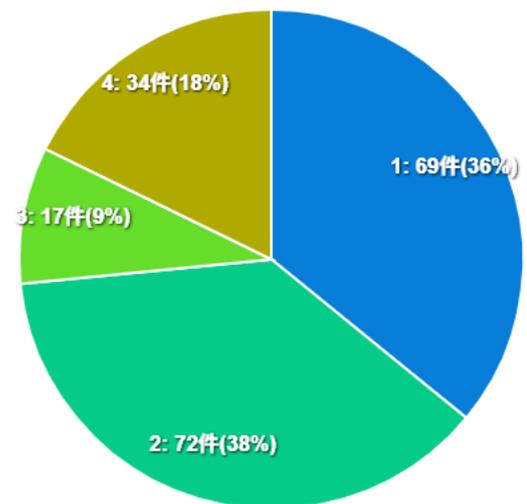
**【政治の場では】**



**【地域活動の場では】**



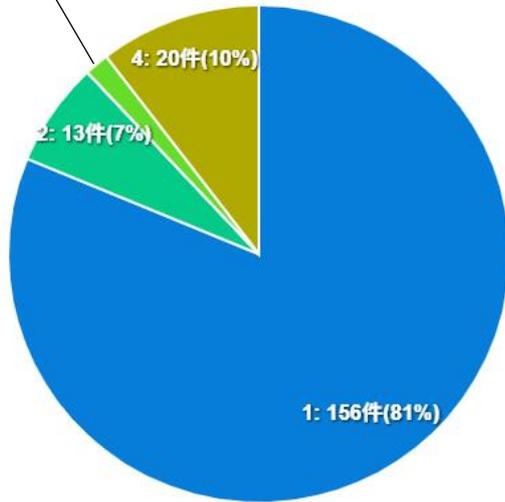
**【法律や制度では】**



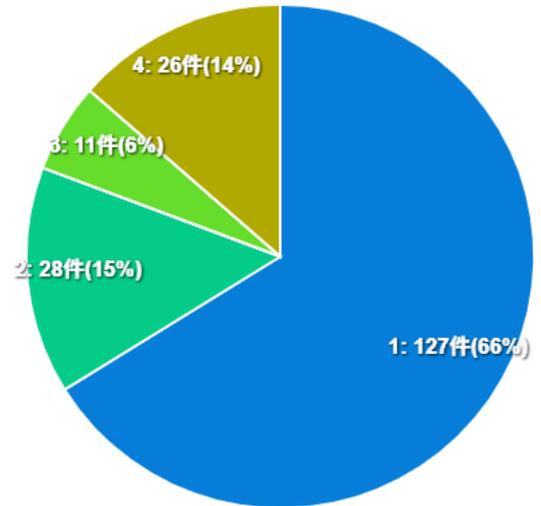
- 1. どちらかといえば男性が優遇されている
- 2. 平等である
- 3. どちらかといえば女性が優遇されている
- 4. どちらともいえない

【しきたりや慣習では】

3. どちらかといえば女性が優遇されている 3件(2%)



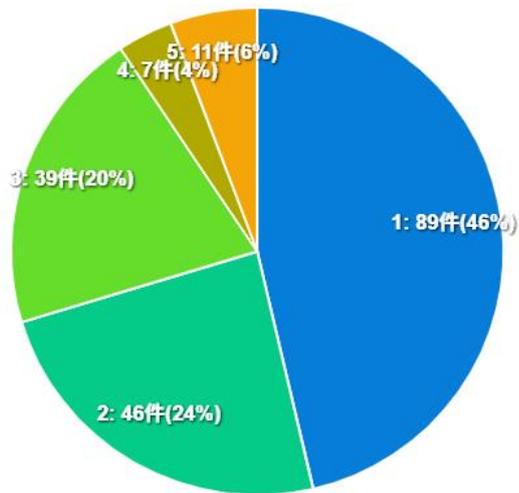
【社会全体では】



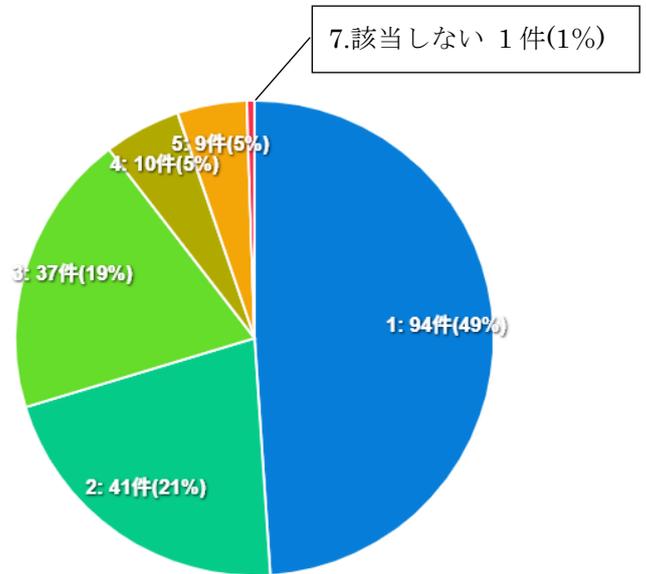
質問3. あなたの家庭では、家事や育児、介護などは主に誰が担っていますか？

- 1. あなた自身
- 2. 配偶者
- 3. あなたと配偶者が同じくらい
- 4. 父・母・子など
- 5. 家族全員
- 6. 家族以外の外部の人
- 7. 該当しない

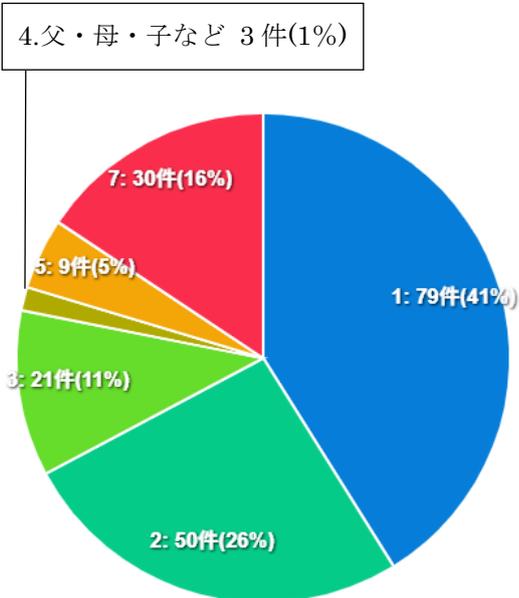
【掃除・洗濯などの家事】



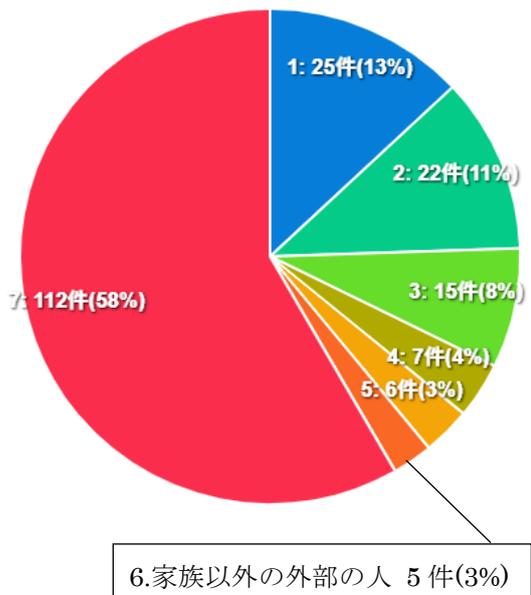
【食事の支度や後片付けなどの家事】



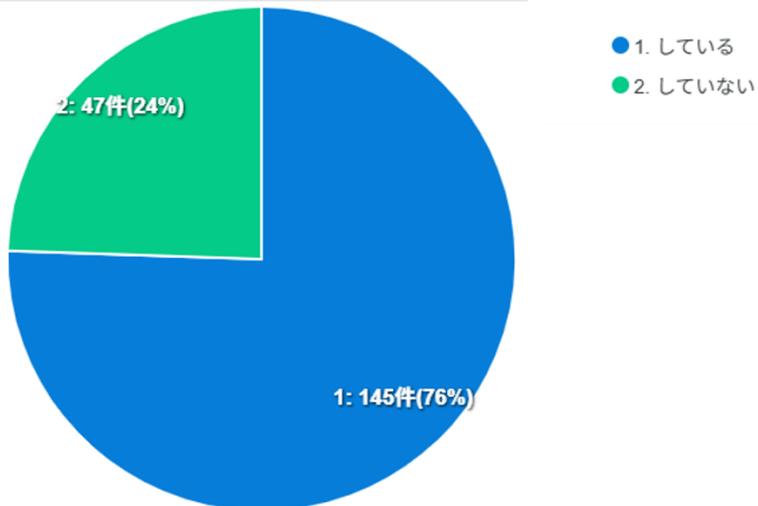
【育児（過去から現在までで該当ある場合）】



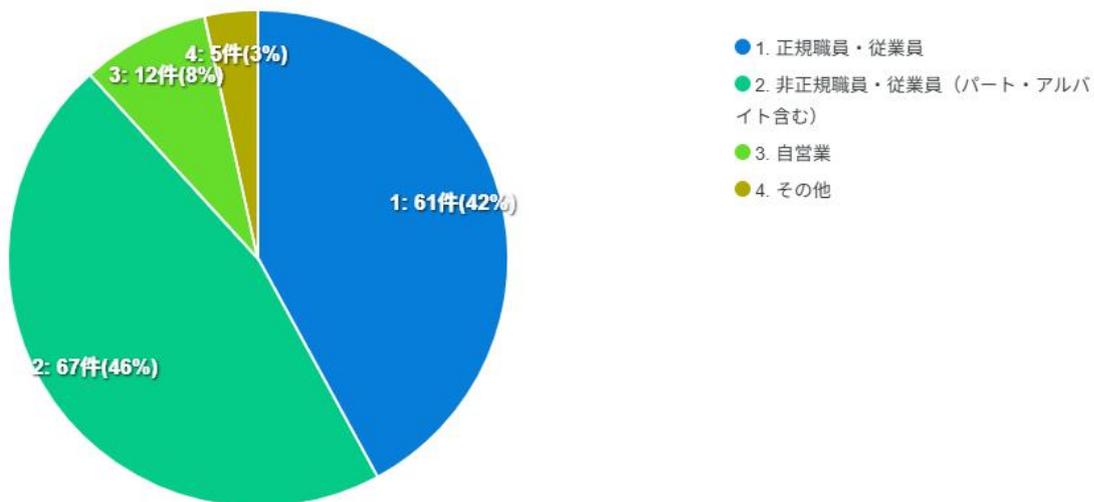
【介護（過去から現在までで該当ある場合）】



質問4. あなたは、収入を伴う仕事（パート、自営業、臨時、在宅勤務などを含む）をしていますか？



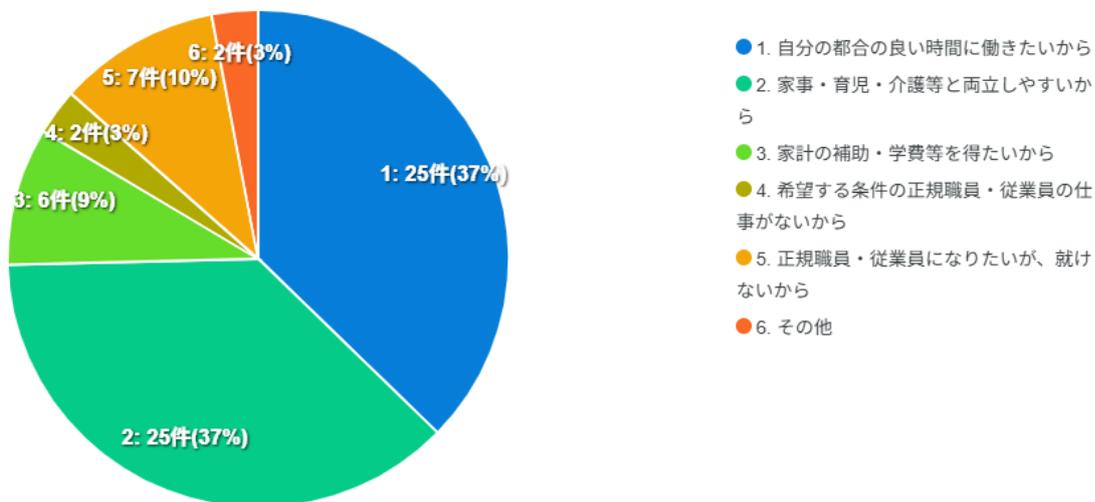
質問4-1. 質問4で「1. している」と答えた方にお聞きします。あなたの就業形態は以下の内、どれですか？



■その他

- ・ 契約検査員
- ・ 百姓&トレード
- ・ 短期アルバイト
- ・ 内職（2名）

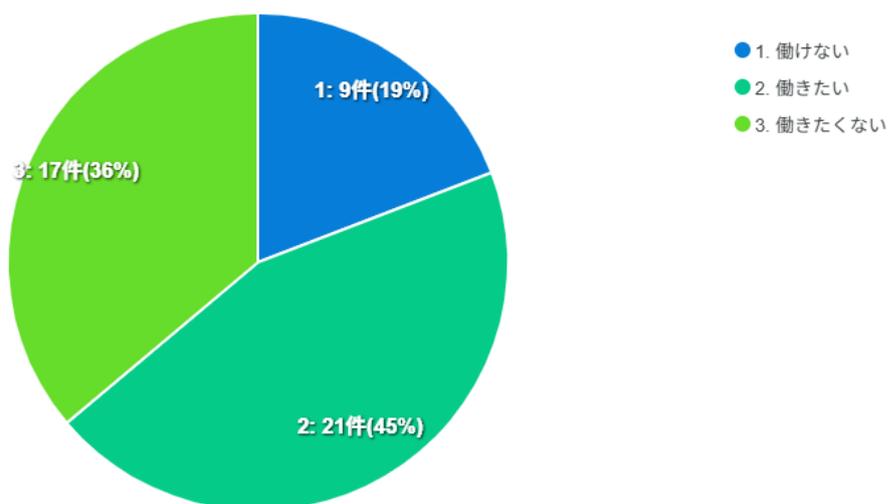
質問4-2. 質問4-1で「非正規職員・従業員（パート・アルバイト含む）」と答えた方にお聞きします。あなたが非正規の職員・従業員に就いた主な理由は何ですか？



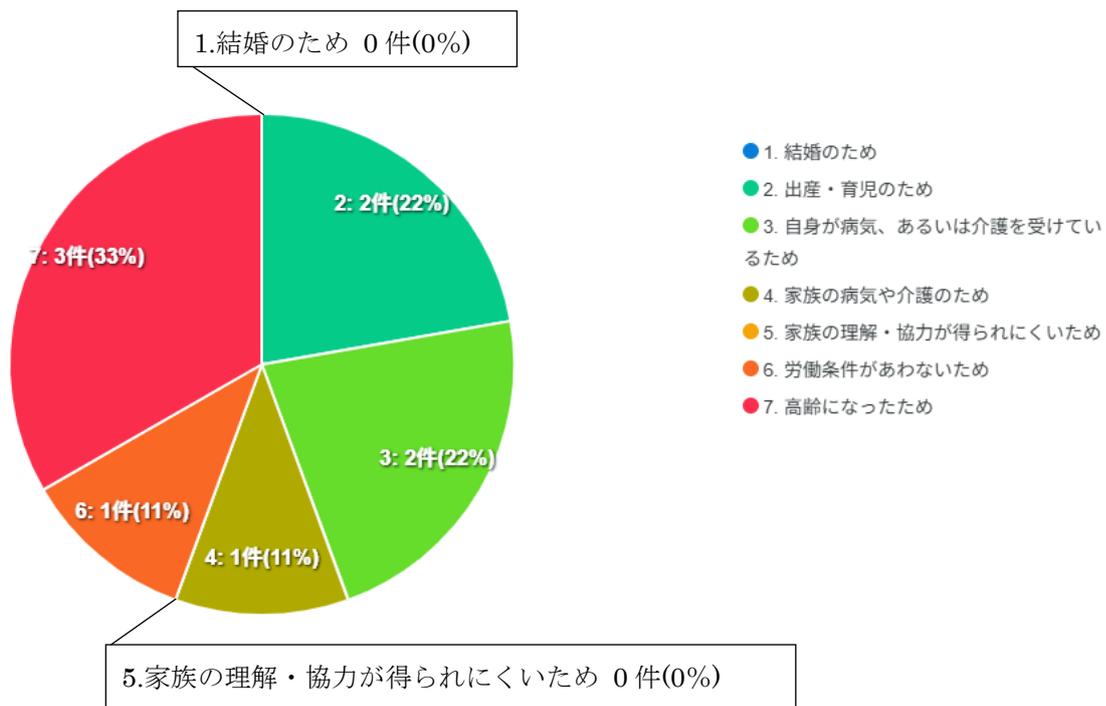
■その他

- ・定年退職後、シルバー人材センターで身の丈に合った仕事をする
- ・公務員退職後、年齢により非正規となったため

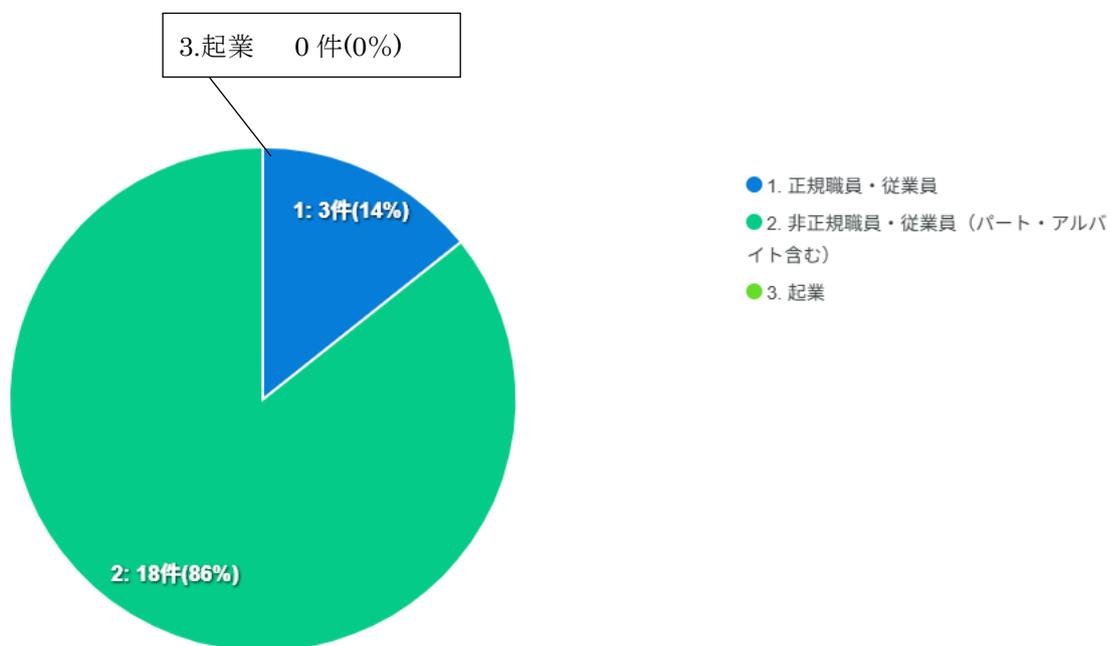
質問5. 質問4で「2. していない」と答えた方にお聞きします。今後、どうしたいですか？



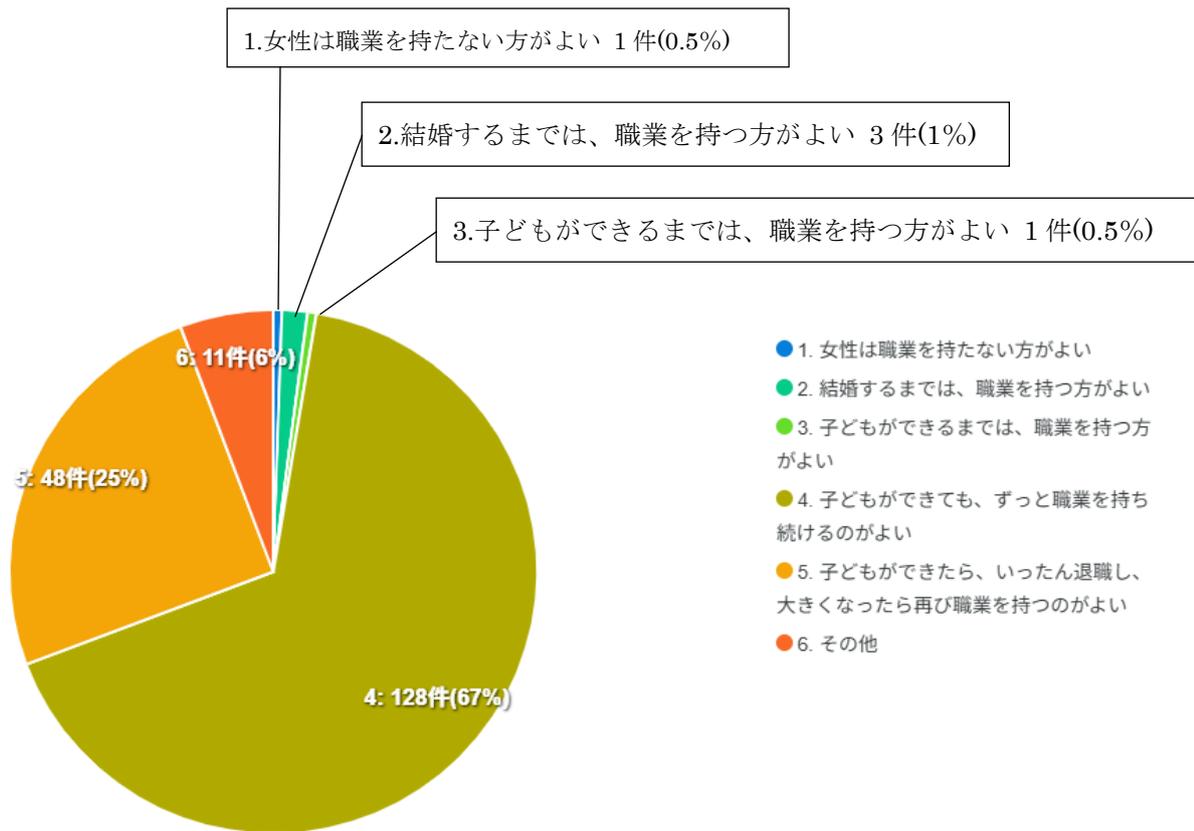
質問5-1. 質問5で「1.働けない」と答えた方にお聞きします。その理由は何ですか？



質問5-2. 質問5で「2.働きたい」と答えた方にお聞きします。どのような形で働きたいですか？



## 質問6. あなたは、女性が職業を持つことについてどう思いますか？

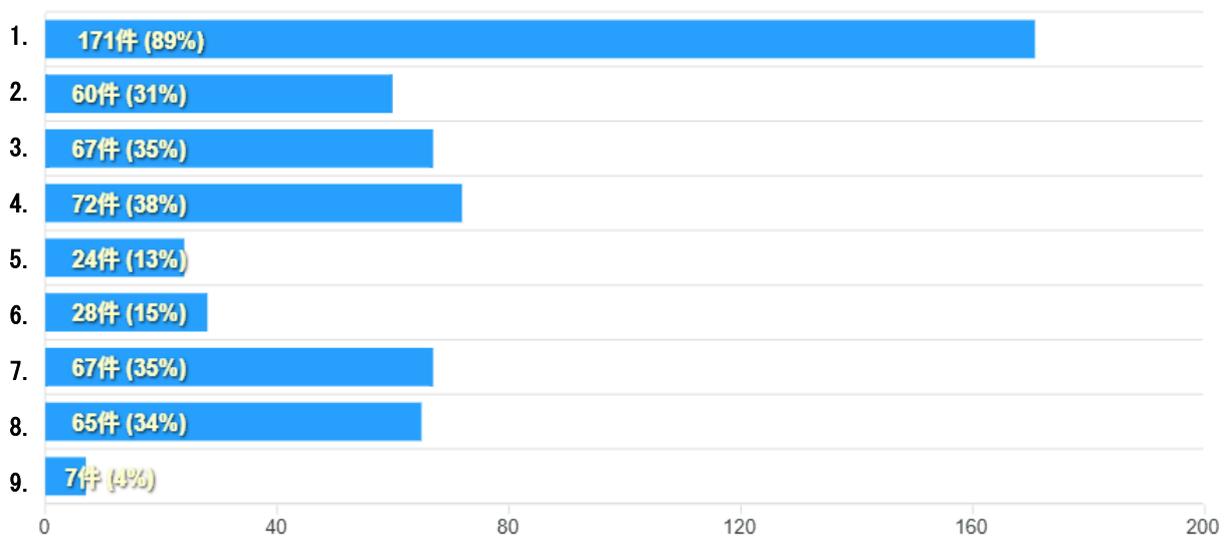


### ■その他<一部抜粋>

- ・子どもを守り育てる必要があるし自分の目指す仕事をする権利も誰もが持っていると思うので、すべての子を持つ女性に統一の線引きはできない。
- ・子どもの有無や年齢などによらず本人が職業を持ちたいタイミングで持つのが良い。
- ・その人自身に合わせて、職業を持ち続けるのも、一旦辞めたりするのも選べるのが良い。
- ・基本的には誰のどんな選択も尊重されるべきで、社会や他人がその選択を評価すべきでない。
- ・女性と言うカテゴリで子供、結婚の質問も疑問が少しありますが金銭の必要性、社会生活や社会的地位を必要とするなら働いた方が良いと思います。
- ・夫婦個々の職業や家庭環境等で変わるから一概に決めつけられない。
- ・子育て優先にして働く時間を考えた方が良いでしょう。

質問7. 女性が職業を持ち続けていくうえで、問題と思われることは何だと思えますか？（複数回答）

1. 家事や育児・介護との両立が難しい
2. 家族の協力や理解が得られない
3. 職場が責任ある仕事を女性に任せない
4. 男性に比べて賃金が安く、職種も限られている
5. 女性自身の職業に対する自覚が不足している
6. 女性の勤続年数が平均的に短い
7. 時間外労働（残業）や深夜労働をさせにくいとされている
8. 顧客や取引先を含め、社会一般の理解が不十分である
9. その他

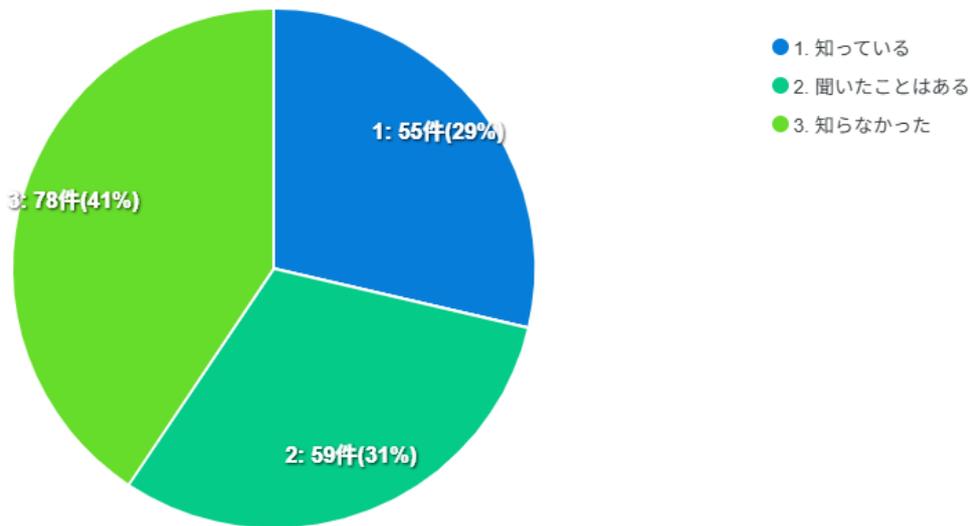


■その他<一部抜粋>

- ・女性が職業を持ち続けなければならない、という偏見。専業主婦を職業とみなさない社会の風潮。
- ・子育ては、たとえ保育園に預けても、ホントに大変なので、仕事と両立出来ない。
- ・妊娠、出産、育児の精神的、体力的なダメージ。そして、夫が家事や育児・介護を手伝うという意識。
- ・社会制度などでフォローしていかないと変えられないのではないのでしょうか。
- ・男女の体力に差があること。
- ・産休、育休時の理解や復帰時の仕事への不安。
- ・子育ては重要な仕事だと思う。子育てに重きを置かなければいけないときもあるので、女性の働き方は柔軟であるべきである。子供から手が離れたら十分に活躍できるように、社会環境を整え、本人も自覚をもって頑張ってもらいたい。

**質問 8. あなたはアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）について知っていますか？**

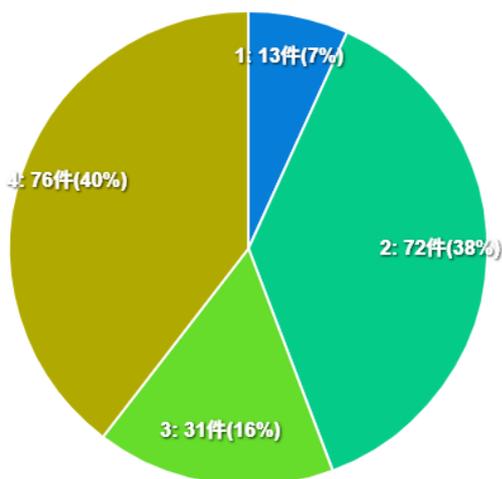
※アンコンシャス・バイアスとは、これまでの経験や育った環境から、自分では気づかないうちに抱いている偏見や思い込みのことを言います。



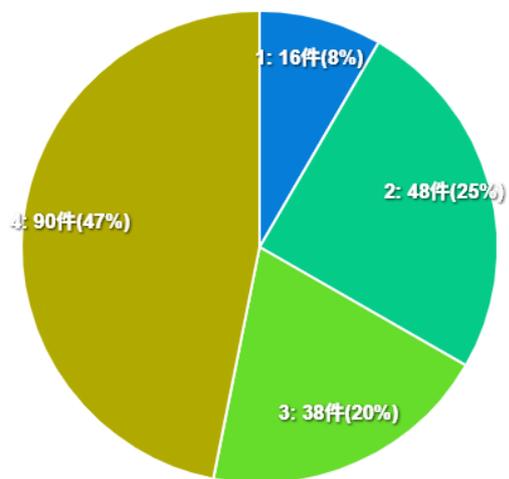
**質問 9. 家庭・コミュニティでのアンコンシャス・バイアスについてお伺いします。次の設問について、どのように思いますか？**

- 1. そう思う (Blue)
- 2. どちらかといえばそう思う (Green)
- 3. どちらかといえばそう思わない (Light Green)
- 4. そう思わない (Yellow)

**【家事・育児は女性がするべき】**

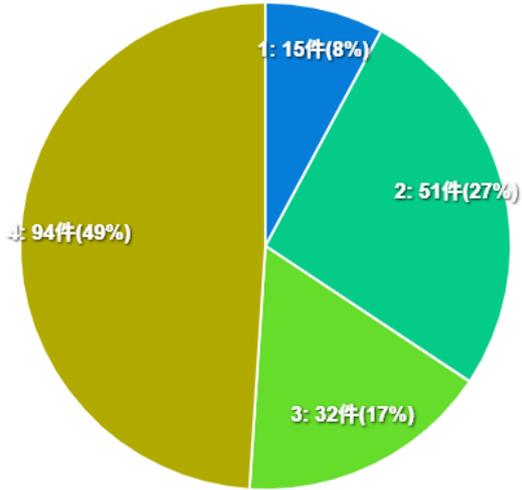


**【家を継ぐのは男性であるべき】**

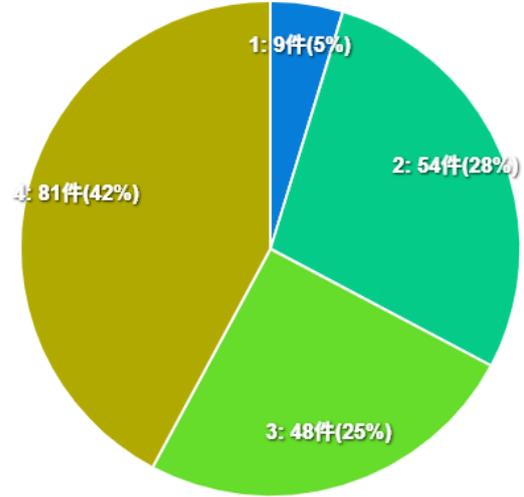


- 1. そう思う
- 2. どちらかといえばそう思う
- 3. どちらかといえばそう思わない
- 4. そう思わない

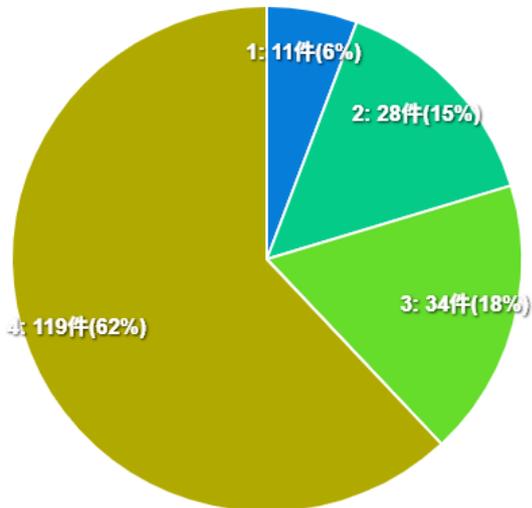
【男性は結婚して家庭をもって一人前】



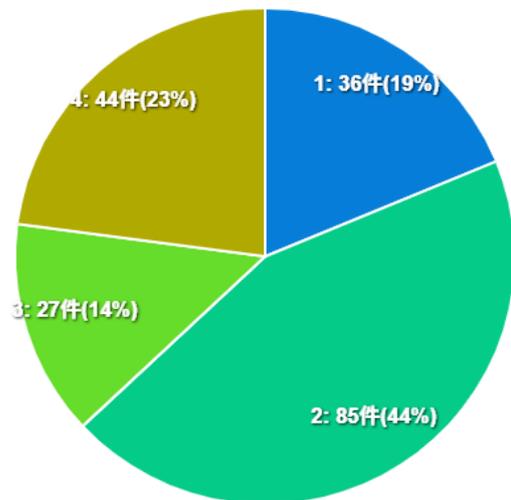
【女性は結婚によって、  
経済的に安定を得る方が良い】



【結婚したら姓を変えるのは女性であるべき】

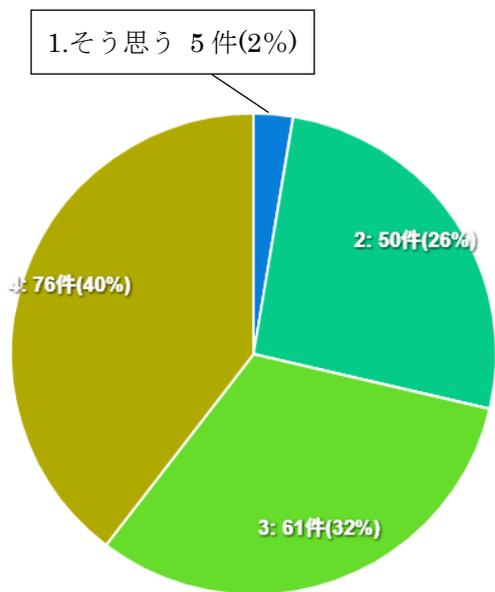


【男性は仕事をして家計を支えるべき】

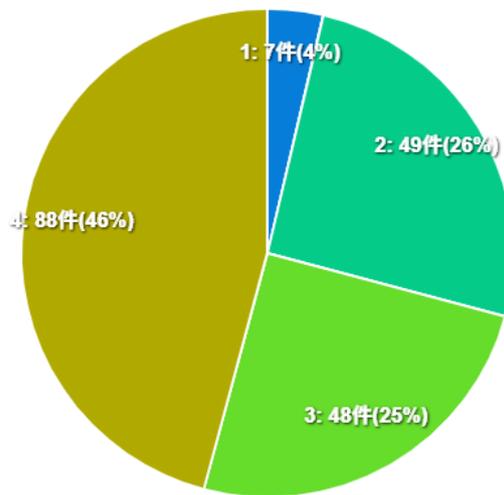


- 1. そう思う
- 2. どちらかといえばそう思う
- 3. どちらかといえばそう思わない
- 4. そう思わない

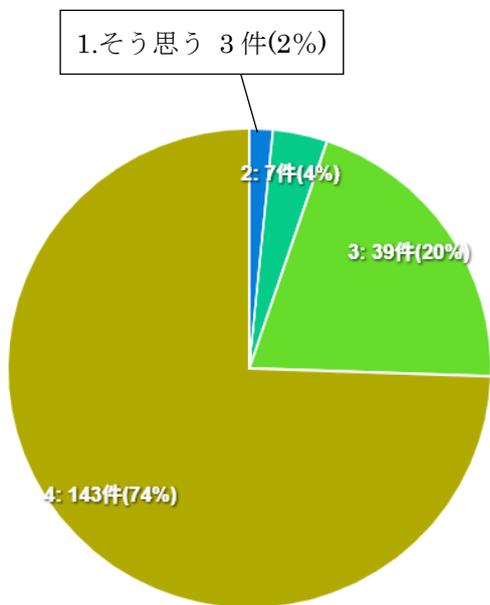
【共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先すべき】



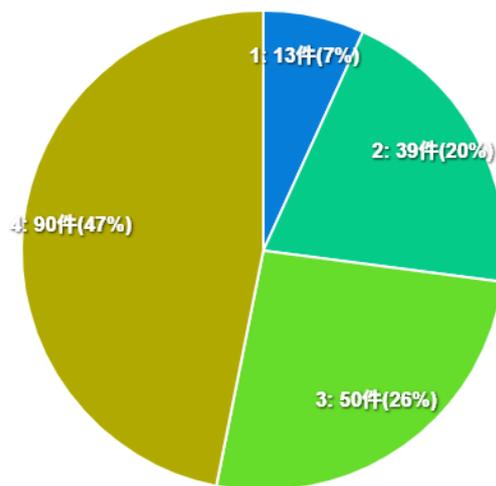
【共働きで子どもの具合が悪くなった時、母親が看病すべき】



【女性に理系の進路（学校・職業）は向いていない】

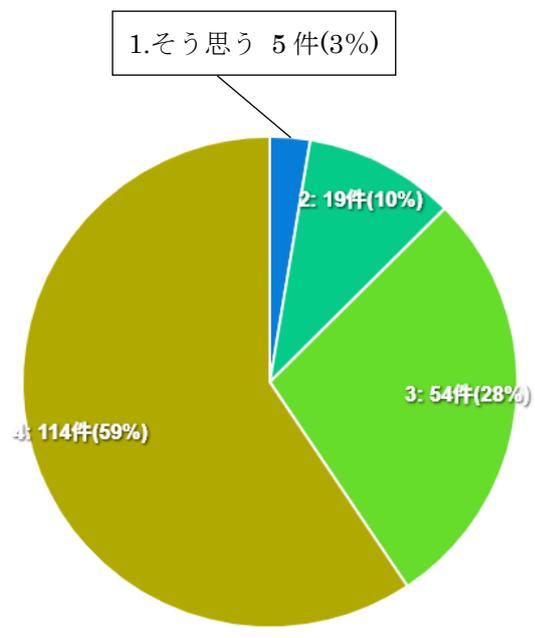


【男性であればいい大学を出て出世を目指すべき】

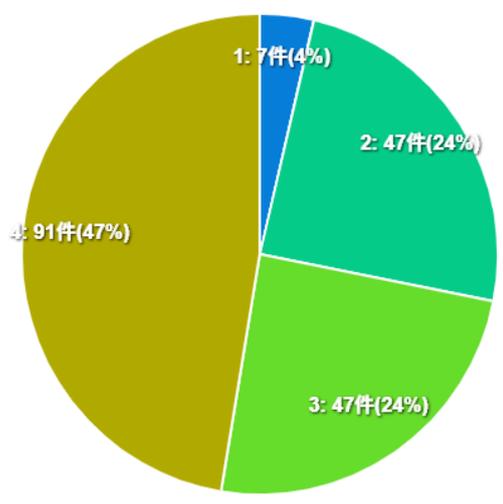


- 1. そう思う
- 2. どちらかといえばそう思う
- 3. どちらかといえばそう思わない
- 4. そう思わない

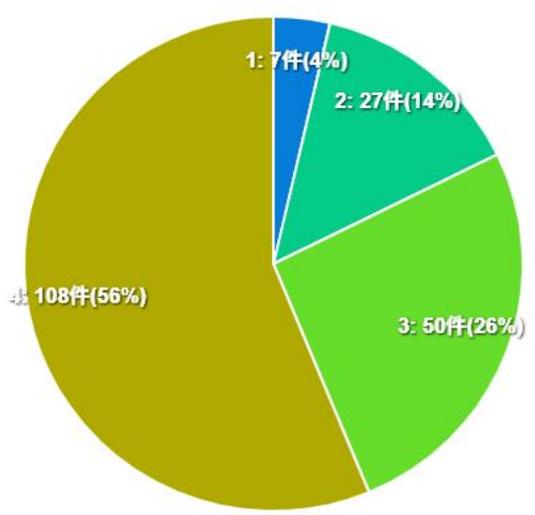
**【PTAには、女性が参加するべき】**



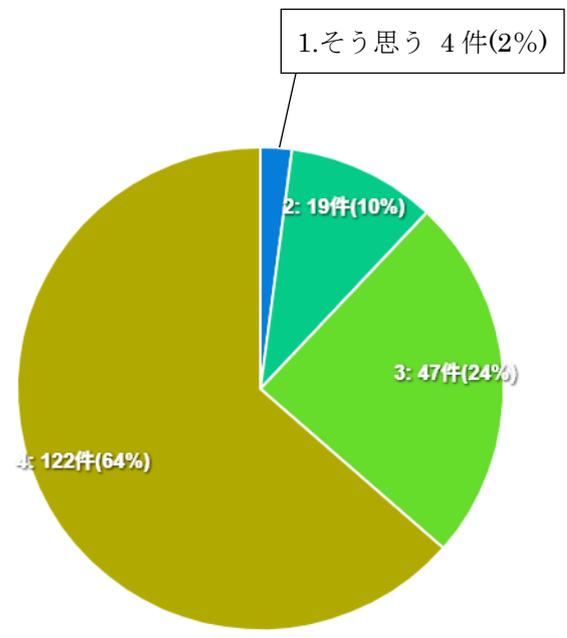
**【親戚や地域の会合で食事の準備や配膳をするのは女性の役割】**



**【自治会や町内会の重要な役職は男性が担うべき】**

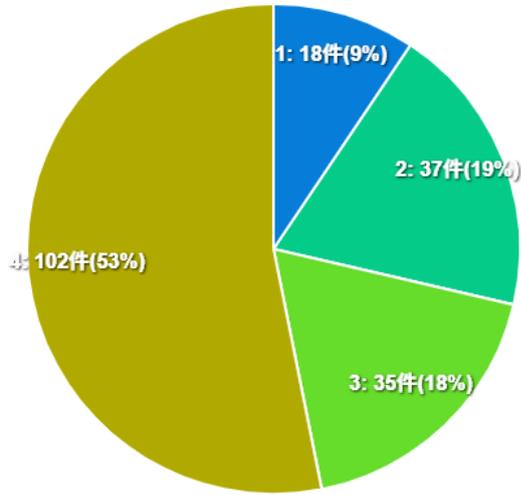


**【実の親、義理の親に関わらず、親の介護は女性がするべき】**



- 1. そう思う
- 2. どちらかといえばそう思う
- 3. どちらかといえばそう思わない
- 4. そう思わない

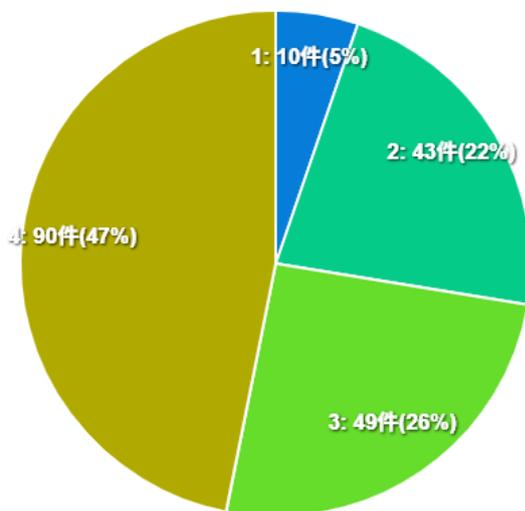
**【デートや食事のお金は男性が負担すべき】**



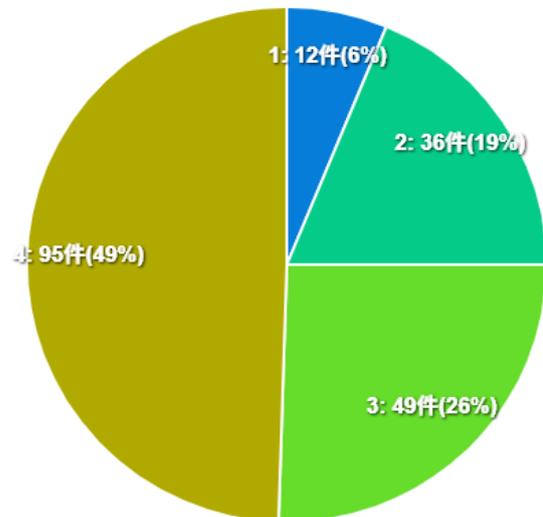
質問 10. 職場でのアンコンシャス・バイアスについてお伺いします。次の設問について、どのように思いますか？

- 1. そう思う
- 2. どちらかといえばそう思う
- 3. どちらかといえばそう思わない
- 4. そう思わない

**【組織のリーダーは男性の方が向いている】**

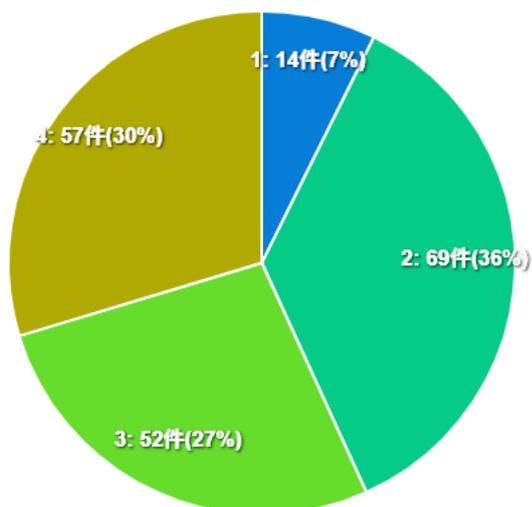


**【大きな商談や大事な交渉事は男性がやる方がいい】**

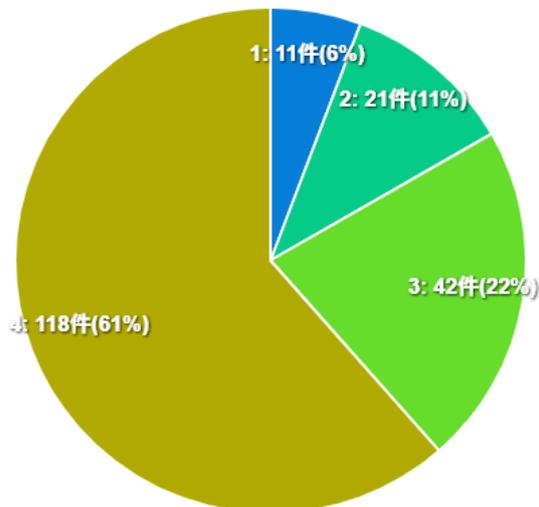


- 1. そう思う
- 2. どちらかといえばそう思う
- 3. どちらかといえばそう思わない
- 4. そう思わない

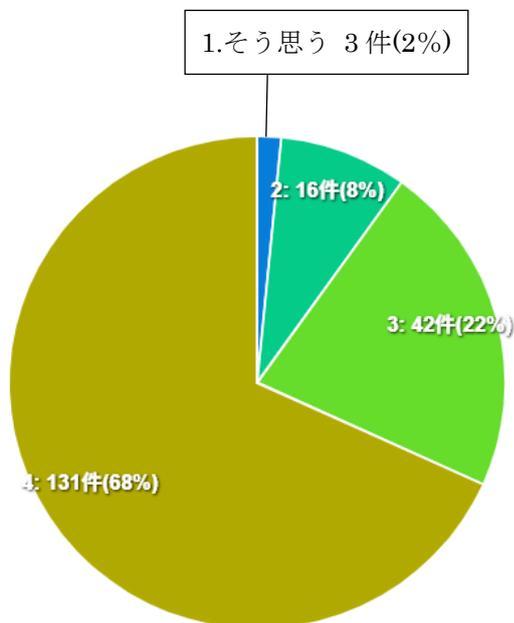
【育児期間中の女性は重要な仕事を  
担当すべきでない】



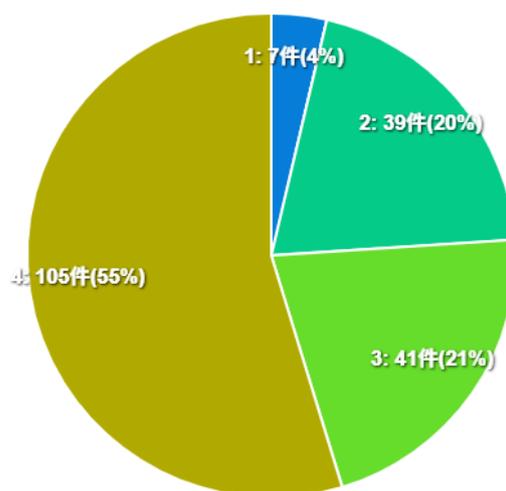
【男性は出産休暇／育児休業を  
取るべきでない】



【営業職は男性の仕事】

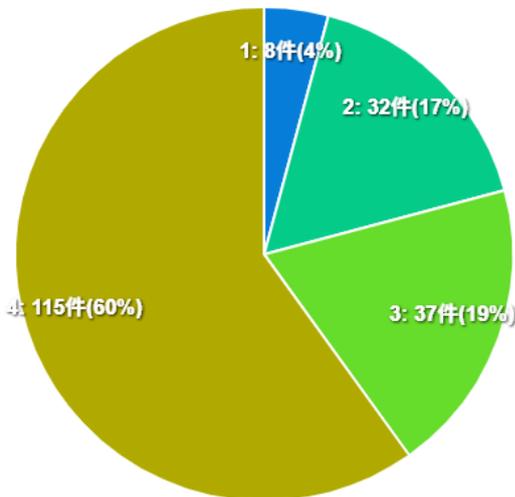


【受付、接客・応対（お茶出しなど）は  
女性の仕事】

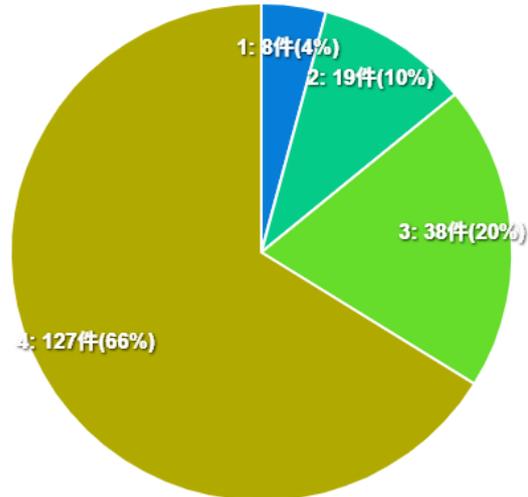


- 1. そう思う
- 2. どちらかといえばそう思う
- 3. どちらかといえばそう思わない
- 4. そう思わない

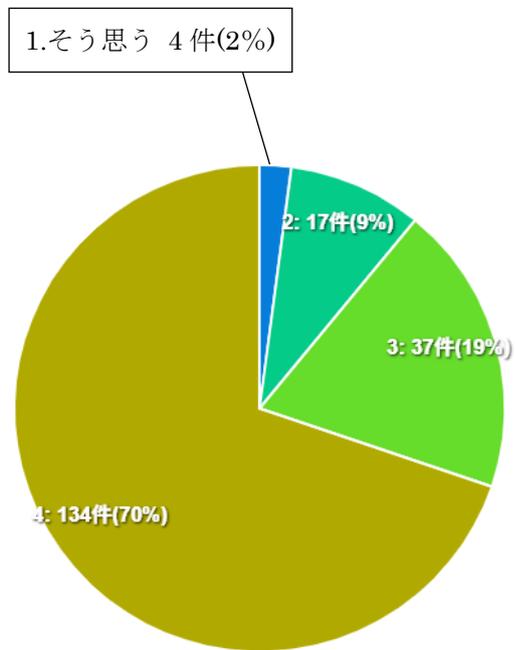
【転勤は男性がするもの】



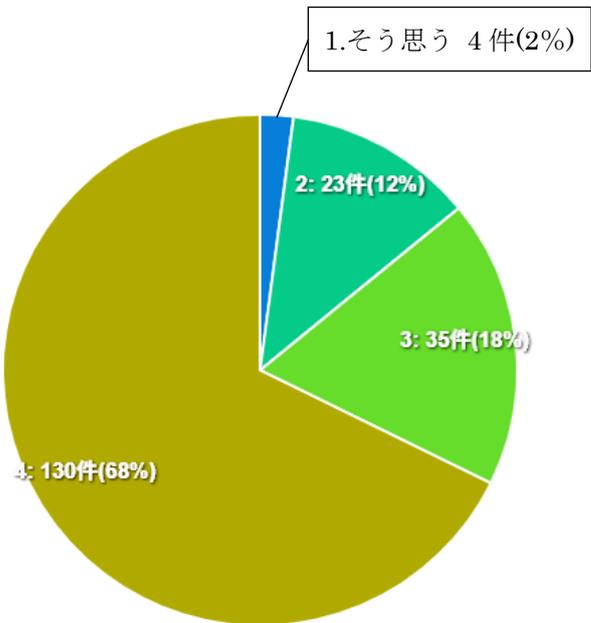
【男性なら残業や休日出勤をするのは  
当たり前】



【女性の上司には抵抗がある】

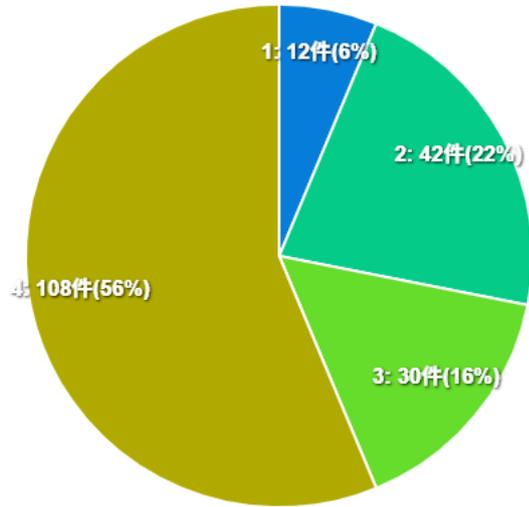


【同程度の実力なら、まず男性から  
昇進させたり管理職に登用するもの】



- 1. そう思う
- 2. どちらかといえばそう思う
- 3. どちらかといえばそう思わない
- 4. そう思わない

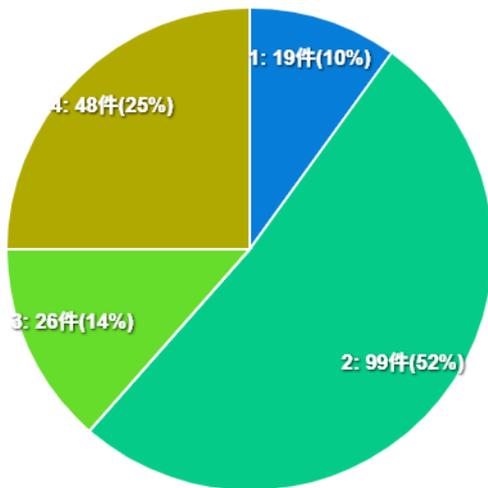
【仕事で成功していても、  
結婚をしていない男性または女性は  
何か足りないと感じる】



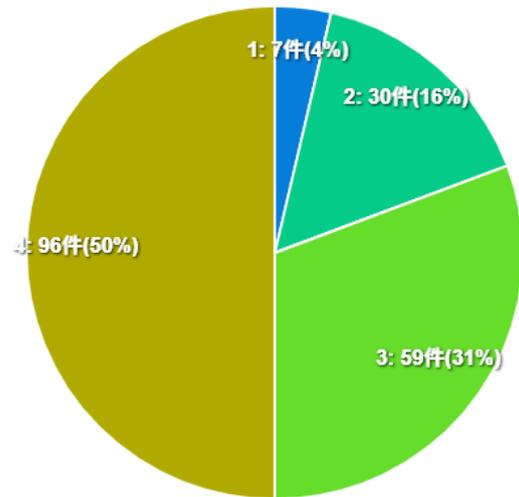
質問 1 1. その他のアンコンシャス・バイアスについてお伺いします。次の設問について、どのように思いますか？

- 1. そう思う
- 2. どちらかといえばそう思う
- 3. どちらかといえばそう思わない
- 4. そう思わない

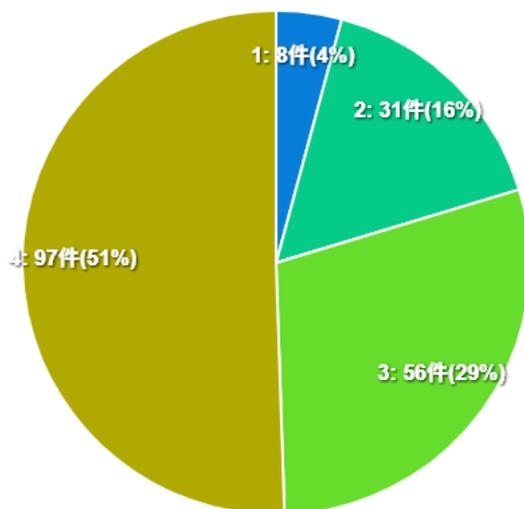
【女性は感情的になりやすい】



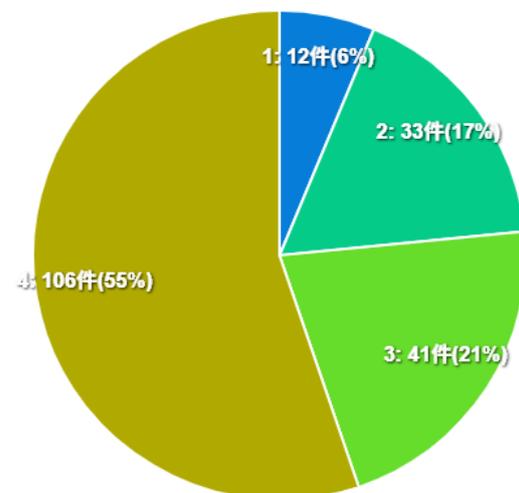
【女性は倫理的に考えられない】



【男性は気を遣う仕事やきめ細かな作業は向いていない】

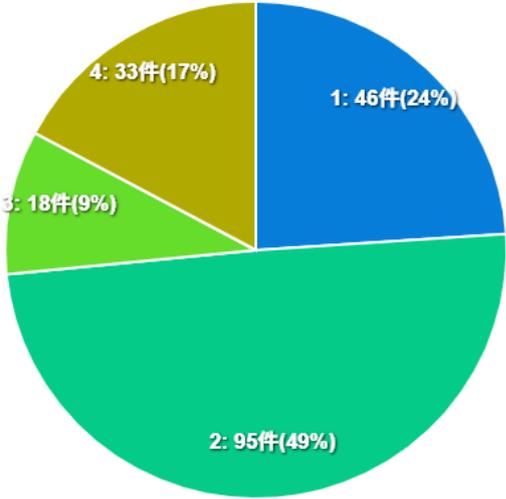


【男性は人前で泣くべきではない】

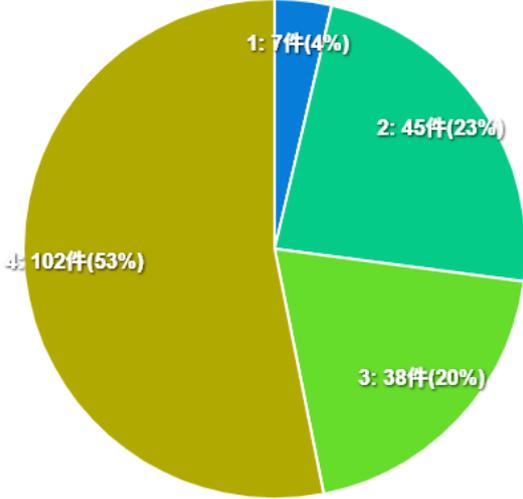


- 1. そう思う
- 2. どちらかといえばそう思う
- 3. どちらかといえばそう思わない
- 4. そう思わない

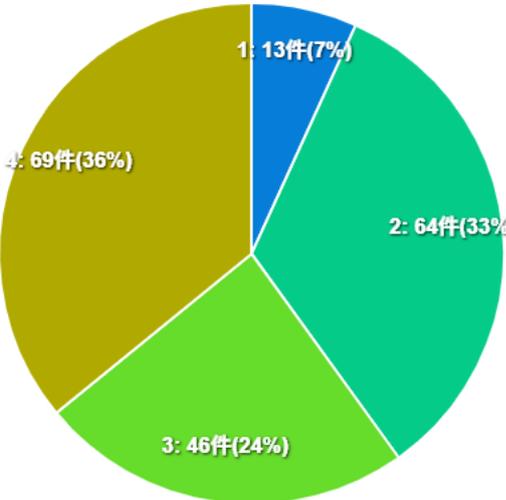
【女性には女性らしい感性がある】



【男性より女性の方が思いやりがある】



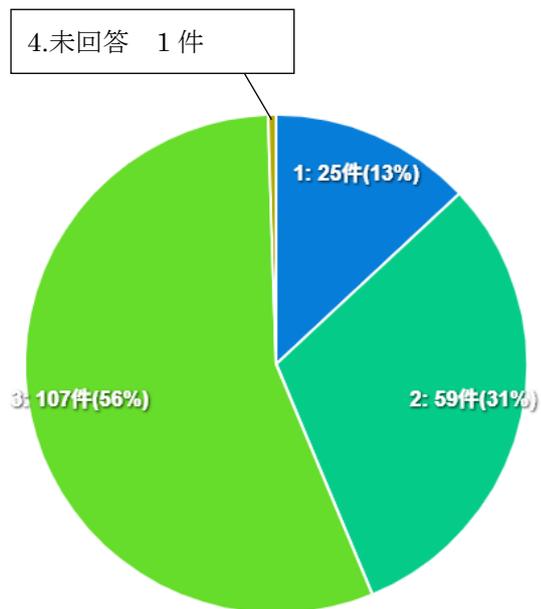
【女性はか弱い存在なので、守らなければならない】



## 質問 1 2. 「岐阜市女性センター」を知っていますか？

※「岐阜市女性センター」は、JR 岐阜駅東隣ハートフルスクエア—G にある男女共同推進のための施設です。男女共同参画に関する講座、情報の提供、相談などを行っています。性別に関係なくどなたでもご利用頂ける施設です。

1. 名前を知っていたし、何をする施設かも知っていた
2. 名前は聞いたことがあるが、何をする施設か知らなかった
3. 名前も何をする施設かも知らなかった
4. 未回答



### 質問 13. 岐阜市の男女共同参画に関して、ご意見があればお聞かせください。〈一部抜粋〉

- ・女性はいまだに家事と仕事の両立の理解が得られない傾向があり、また男性は家庭より仕事を優先する傾向があると思うので、そのあたりを是正する方向にできればと思います。
- ・私自身は男女平等であるべきと思いますが、男女格差は今もなお存在しています。
- ・男とか女とか関係なく、個々の能力や希望が活かされると良いと思う。
- ・どんな行動をとれば役に立てるかわかりませんが、男性だからとか女性だからとかにとらわれず、お互いに助けあって補いあっていけたらと思います。子にはそうやって自然に男女の協働を感じてもらえたらと思います。
- ・夫婦では主たる収入を得るほうをパートナーが支えるほうが上手くいくと思っています。
- ・性別問わず、参画したい人を受け入れる体制が必要かなど。独身で仕事をしている女性、子育てをしている男性、どんな立場の人でも、それぞれ社会の見方や関わり方は違うので、大事な意見だと思います。
- ・いろいろなコミュニティ、グループがまだまだ男女が一緒に参加している状況は少ないと思います。企画をする側が、男女の比率をもっと考慮したりという配慮が望まれる。
- ・女性が働きやすいよう、中高年世代の意識改革がこれからはもっとも重要になると思う。
- ・岐阜市がどのように取り組んでいるかなどの情報を何も知らずにこれまで過ごしてしまっているが、岐阜市女性センターをいきなり訪れるのも敷居が高い。もっと気軽に集まりやすいイベントなどを通じて、男女共同参画とは何かや、自治体が行っている内容を知れる機会があると嬉しい。
- ・時代とともに、考え方がかわってきたなあと感じる。「男性」「女性」ということではなく、「その人らしさ」が発揮できる社会になるといいと思う。
- ・女性が働き続けられるような助けがもっとあれば、若い人もいろいろな面で前向きになれるような気がします。
- ・アンコンシャス・バイアスの問題は職場のトップの方から率先されると理解が浸透しやすいのでは。
- ・男性と女性の性差は否定できないものなので、無理に無くそうとするのではなく、尊ぶ社会でありたい。
- ・「岐阜市女性センター」での講演会に以前参加しました。普段、交わることがない業種の方々と楽しくコミュニケーションがとれ、いい時間が過ごせました。また、機会があれば参加したいと思いました。
- ・男女区別、差別のない学校や職場になりつつあると思うし理解すべきだと思う。
- ・採用時における評価等について、性別が影響しないように行わなければならない。それには採用する人事担当者に対する教育を充実させなければいけない。
- ・男女が平等に、というのは少しずつ変わってきましたが、暮らしやすい社会であってほしいです。家庭内でも平等であるのが望ましいです。女性の負担がかなり大きいです。
- ・最近仕事も育児も家事も共同で行う家庭が増えうらやましい限りですが社会全体的に見るとまだまだ男性社会になっていると思うので女性もどんどん前に出て行って欲しいと思います。
- ・現在の職場では、男女の賃金格差が大きく、女性社員に対しての会社での立場が非常に低いと感じています。
- ・自治会役員の女性比率を上げることも必要かと思います。

## 7 今後に向けて

男女共同参画に関する意識、実態調査について（問 1～問 13）

男女共生・生涯学習推進課では、男女共同参画社会の実現に向けて、第3次岐阜市男女共同参画基本計画（改定版）に基づき、様々な取り組みを推進しています。

しかしながら、今回の調査結果から、様々な場面において依然として男性が優遇されていると感じている方が多いこと、また、「男は仕事、女は家庭」という性別役割分担意識について「そう思わない」と考える方が多い一方で、現実では、女性が職業を持ち続けていくうえで、家事や育児・介護との両立が難しいことが問題となっていることがわかります。

男女共同参画社会を実現していくうえで、固定的な性別役割分担意識の解消やアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）への気づきを促すことは、重要であるため、継続して男女共同参画に対する意識啓発に努めてまいります。

岐阜市では、男女が共に働きやすい職場環境の整備に積極的に取り組む企業などを「岐阜市男女共同参画優良事業者」として表彰し、また、男女の育児参画を推進する企業や、女性活躍を支援しその環境づくりに取り組む企業を「ぎふし共育・女性活躍企業」として認定しています。このような企業の取り組みを市内事業者全体に浸透できるよう、今後も引き続き周知啓発に努めてまいります。

今回の調査結果を踏まえ、「すべての人が自らの未来を選択でき、意欲を持って輝けるまち」を目指し、男女共同参画行政を推進してまいります。

### お問い合わせ先

市民協働生活部 男女共生・生涯学習推進課

TEL : 058-214-4792 / MAIL : danjo-gakushu@city.gifu.gifu.jp